

# 南大塚

## てくてく散歩

今月は「南大塚」をてくてくと歩いてみよう。春は南大塚3丁目の桜並木、初夏は都電荒川線の線路沿いのバラを堪能できる街。また、ビルに挟まれた裏道なども多く、意外とドラマの野外ロケ等に登場している。どこにもありそうで、場所が特定されにくいそんな魅力があるのかも知れない。

8月24日はいよいよ阿波踊りで賑わう!

(阿波踊りインフォメーションはP14)

### 巣鴨教会

南大塚1-13-8

牧師の田村直臣さんが明治27年に数寄屋橋より移転したキリスト教会。山田耕筰は10歳で父を亡くし、この自営館に預けられた。有名な「からたちの花」は、少年時代の思い出を北原白秋に話し、これに共感した白秋が作ったとされる。

教会の敷地内 北東隅には 山田耕筰が自伝「若き日の狂詩曲」に書いた文章の一節と、童謡「からたちの花」の歌の楽譜が刻まれている。

からたちの碑



豊島区役所連



### 南大塚公園

南大塚2-27-1

黄色い都電の車両(600型)が園内に展示されている。



都立  
大塚病院

春日通り

地下鉄 新大塚駅

### 西洋小料理「与し亭」

南大塚2-13-7 寺島ビル1階

☎03-3942-1232

20年間イタリアンシェフを経験した店主・堤嘉勝さん。鉄人・道場六三郎に師事し和食の基本から学ぶ。「食材そのものもつ味、和食の極みである出汁を大切にしたい」とカラダに優しいイタリアンと和の創作料理を作る。ワインはもちろん、日本酒も楽しめる。

道場六三郎さん直筆による看板



落ち着いた佇まい

### 旬のライブ&ダイニングバー「All in Fun」

南大塚3-51-8 今井商事ビル1階

☎03-3987-6242

グランドピアノのあるライブレストランとして2008年にオープン。毎日、様々なジャンルの生演奏と共に、美味しい料理とお酒で寛げる。大人が安心して楽しめる店。オリジナルメニューの焼きチーズリゾットは人気。月曜日定休。



南大塚  
ホール 区民ひろば  
南大塚

### 東福寺

南大塚1-26-10

かつてこの地は牧場が多かった。門前には伝染病で死んだ家畜を供養する「疫牛供養塔」(明治43年建立)があり、当時の人々の優しい心を感じる。また、石段の脇には「左巣鴨庚申塚、向巣鴨監獄、右大塚道」と刻まれた庚申塔(明治37年造立)がある。



### 大塚三業通り

大正11年に指定許可を受け、二業(料理屋と芸者屋)地として発展。大正13年に待合の営業が許可され三業が揃い、大塚の花柳界はますます賑わっていく。曲がりくねった道が三業通りを歩いてみると、暗渠となった谷端川に料理屋の明かりが川面に映り風情があったのではないかと想像するのも楽しい。



### さんもーる 大塚

南口「さんもーる大塚」を歩いてみると果物店「おぎむら」和菓子の「桃太楼」精肉店「ハヤシ」など懐かしい看板が目にとびこんでくる。

### 和菓子「桃太郎」

南大塚 3-54-7

☎03-3971-8126

どら焼き「大塚ものがたり」。素朴な味が懐かしい!



### ル・ボア (Le Bois)

南大塚3-54-2

☎03-6914-2177

「ル・ボア」とは「ちいさな森」の意味。4月にオープンしたばかり。アップルグリーンの外壁が自印。シュークリームをはじめ、甘夏など旬の素材を使ったロールケーキが人気。



大塚バッティングセンター

都電荒川線  
大塚駅前駅

### 天祖神社

南大塚3-49-1

鎌倉時代末期、豊島郡の領主・豊島景村(としま かげむら)が、巣鴨村の鎮守として伊勢神宮の分霊を勧請したのが始まりと言われる。明治6年に天祖神社と改称。境内には、樹齢600年を超える夫婦銀杏がそびえる。子育て犬もある。



### JR大塚駅南口ビル

南大塚3-33-1

駅直結の地域密着型複合ビル(地上12階/地下1階)は9月に開業予定。オフィスやスポーツクラブ、山手線沿線では初の認可保育園も開設。地下に約500台を収容できる駐輪場も。